

①事業名	平成23年度大槌町情報通信基盤災害復旧事業				
②特定被災地方公共団体名	大槌町	③所管部署	総務課		
④連絡先:TEL	0193 - 42 - 8710	E-mail	somu@town.otsuchi.iwate.jp		
⑤事後評価実施時期	平成 30年 7月				
⑥公表方法及び時期	<a href="http://www.town.otsuchi.iwate.jp/">http://www.town.otsuchi.iwate.jp/</a> 平成30年7月公表				
事業概要	⑦復旧実施期間	平成 24年 5月 29日 ~ 平成 25年 3月 21日			
	⑧予算年度	平成 23 年度 補正第三次	⑨総事業費(千円)	184,590 千円	
	⑩補助対象事業費(千円)	184,167 千円	⑪補助金額(千円)	122,778 千円	
	⑫復旧対象地域	大槌町の小槌地区、上町地区、大槌地区、赤浜地区、吉里吉里地区			
	⑬条件不利地域	過疎・山村・豪雪(大槌町全域)、辺地(大槌・小槌地区の一部、金沢地区)			
	⑭事業内容				
	<p>1 事業の目的 東日本大震災の津波災害にて甚大な被害をうけた情報通信基盤の復旧をおこない、地上デジタル放送と議会中継及び超高速ブロードバンドのデジタルディバイド解消を改めて行う。 尚、復旧事業は今回で終わりではなく町内全体の復興計画を待ち、今後も行う予定である。</p> <p>2 事業の概要 大槌町大槌地区、赤浜地区及び吉里吉里地区においてFTTH方式の伝送路を復旧させブロードバンド等が利用できる環境を復旧する。</p>				
	再開するサービス	BB		CATV	
	⑮サービス再開日	平成 25年 3月 1日		平成 25年 10月 1日	
	⑯運営方式	公設民営(IRU)		公設公営	
⑰契約先	東日本電信電話(株)		-		
⑱指標	復旧計画時の目標	実績	復旧計画時の目標	実績	
年度	初年度～最終	H29年度末	初年度～最終	H29年度末	
<small>地域情報通信基盤推進交付金、新世代地域ネットワーク整備事業の復旧(BB,CATV)</small>	<small>地域心トラネットの復旧(BB)</small>				
(復旧地区の)世帯数	システム利用可能数	3000 世帯	1627 世帯	3000 世帯	1360 世帯
加入世帯数	システム利用数	3000 世帯	619 世帯	3000 世帯	1353 世帯
加入率(%)	システム利用率(%)	100 %	38 %	100 %	99.5 %
⑲評価及び課題(課題に向けた今後の取組み等)	<p>東日本大震災により被害を受けた情報通信基盤を早急に復旧させたことにより、震災の影響によって一部の地区において発生していた情報通信格差是正を図ることができた。</p> <p>復旧計画時に掲げた目標は、当町の基本計画(大槌町東日本大震災復興復興計画基本計画(H23.12))に基づき、実施計画(大槌町東日本大震災津波復興計画実施計画(H24.5))策定中における復旧見込み世帯数の最大値(実施計画上の最大値であり、本事業年度のみ数字ではない)を(復旧地区の)世帯数とした事から、当該目標より実績が下回っている(交付申請は、事業実施年度の復旧対象地区等に対して積算しているため、本事業実施年度の総事業費に影響はない)。</p> <p>そのため、本事業年度のみ(復旧地区の)世帯数は、BB 事業1,200世帯、CATV 事業1,000世帯となり、BB及びCATV事業は本事業年度の計画どおり復旧した。</p> <p>また、最終的な(復旧地区の)世帯数はBB・CATV事業共に「平成29年度末実績+100~150世帯」になる見込みである(加入世帯数としては、BB: +40~60世帯、CATV: +100~150世帯になる見込み)。</p> <p>なお、震災前と比較し、BB事業は町やIRU事業者が行った加入促進の施策の効果もあり、約10%加入率が増加しており、当事業の実施を評価できる。CATV事業は復興の進捗に合わせ、滞りなく事業を進められたことから、加入率はほぼ100%を達成しており評価できる。</p> <p>平成25年度からは、復旧事業を継続的に実施し、新たに整備される災害公営住宅、高台移転・土地区画整理に伴う宅地造成、被災者の自主再建に対応して情報通信基盤を整備してきたところであり、今後も引き続き実施していく。</p>				